

## GLION 本社ビル 新築工事

### 計画の概要

#### 1. 景観影響建築行為予定者の氏名及び住所

東京都千代田区丸の内3丁目1番1号 東京共同会計事務所内  
合同会社デカンショライオン

代表社員 一般社団法人デカンショライオン 職務執行者 本郷 雅和

#### 2. 設計者の氏名及び住所

大阪市西区西本町1丁目4番1号 オリックス本町ビル5階  
株式会社IAO 竹田設計 大阪第一事務所 多々良 洋介

#### 3. 計画名称

GLION本社ビル 新築工事

#### 4. 景観影響建築行為の概要

- (1) 所在及び地番 神戸市中央区新港町71番地
- (2) 敷地面積 約 2,976.54平方メートル
- (3) 建築面積 約 1,191.38平方メートル
- (4) 延べ面積 約11,352.26平方メートル
- (5) 高さ 約 51.20メートル
- (6) 構造 鉄骨造
- (7) 階数 地上10階
- (8) 建物用途 事務所・展示場・店舗



完成予想図

## 協議の経過及び内容（計画段階協議、ランドスケープ及び照明にかかる設計段階協議）

計画段階については、「(仮称) 三宮新港町計画」として、地区全体で協議を行っている。また、設計段階協議のうち、ランドスケープ及び照明にかかる協議についても、地区全体で協議を行っており、協議経過及び内容については、「FELISSIMO CREATIVE LABO (仮称) ((仮称) 三宮新港町計画)」の協議結果内に記載している。

## 協議の経過及び内容（設計段階）

### 1. 設計段階デザイン協議の申出年月日

平成30年11月9日

### 2. 設計段階デザイン協議の申出があった旨の公告年月日

平成30年12月3日

### 3. 設計段階デザイン協議の申出に係る書面等の縦覧期間及び場所

平成30年12月3日から同年12月14日まで

神戸市住宅都市局計画部景観政策課 窓口

### 4. 住民への説明の日時及び場所

平成30年12月4日（火）18時00分から

神戸市中央区小野浜町1丁目4番 デザイン・クリエイティブセンター神戸

### 5. 住民説明会の説明結果の提出年月日

平成30年12月14日

### 6. 住民への説明結果の主な内容

意見無し

### 7. 景観アドバイザー専門部会の開催日時

平成30年12月17日

### 8. 良好な景観の形成に関する意見を神戸市長から通知した年月日及び内容

平成31年1月24日

- 1) 建物頂部について、屋上設備機器が周囲から視認される際の印象を和らげるとともに、特徴的な頂部デザインとなるようご検討ください。
- 2) 建物南面の庇と西面・東面の関連性を整理することで、「船首が押しつけた船首波のイメージ」とされているデザイン意図が、建物全体としてシンプルに感じられるものとなるようご検討ください。
- 3) 外壁の色彩について、色彩相互の明度差を抑えることでコントラストがきつくなならないよう配慮するとともに、東側立面について、周囲に対して閉鎖的で圧迫感のある壁面とならないようご検討ください。
- 4) デッキ東端部がテラス状の広い面積であることをふまえ、下部が暗くならないよう工夫するとともに、デッキ全体として周囲に対して圧迫感を与えない軽快なデザインとなるようご検討ください。また、デッキ東側にデザイン性の高い階段を設置することで地上とデッキレベルとを抵抗感なく接続するなど、地区全体の回遊性向上につながるものとなるようご検討ください。
- 5) 夜間景観の形成について、温かみのある 3000K 程度の色温度の照明を基本とするよう、また建物頂部のデザインとあわせて、夜間もシンボリックな頂部を演出する照明計画となるようご検討ください。

### 9. 神戸市長からの意見に対する景観影響建築行為予定者からの回答年月日及び内容

令和元年5月21日

- 1) 屋上に屋上庭園を設置する等、周囲からの景観に配慮した計画となるよう検討します。  
また、頂部の庇には特徴的なライトアップを設置し、周囲の街区とともに夜間景観に配慮した計画とします。
- 2) 南面から東西に伸びる庇の形状を整理し、デザイン意図を明確に表現できるよう検討します。
- 3) 外壁とアクセントカラー相互の明度差を抑え、コントラストがきつくないよう検討します。また、東側立面には開口部を設けるなど、閉鎖的な立面とならないよう検討します。
- 4) 東側デッキの天井面のカラーや照明計画により、下部が暗くならないよう配慮するとともに、ペDESTリアンデッキとの関係性を考慮し軽快なデザインとなるよう検討します。  
階段の設置は1階店舗の視認性や土地利用計画を踏まえて検討します。
- 5) 外部照明は3000K程度の色温度の照明計画を基本とし、夜間景観に配慮した計画とするよう検討します。室内照明に関しては用途上支障のない範囲で検討します。  
また、頂部には色に変化するライトアップを施す等、シンボリックな頂部を演出するよう検討します。

#### 10. 協議の成立年月日

令和元年6月11日